

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

HIACE WAGON Fine Tech Tourer

専用シートカバー取付説明書

1170/1171/1174

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

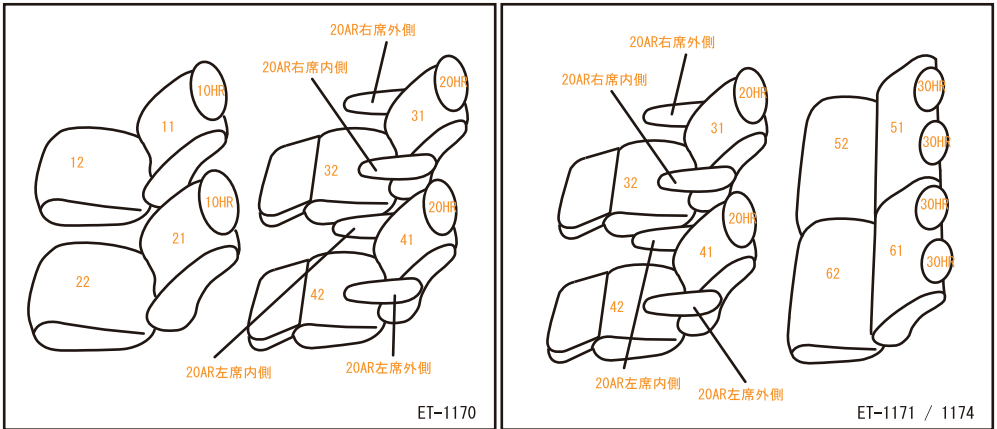
…>05-22

シートカバーの装着方法

…>23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



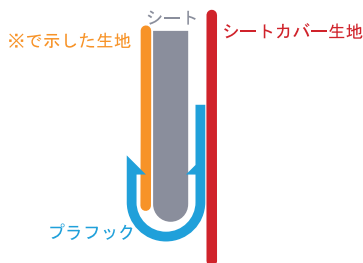
- 1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



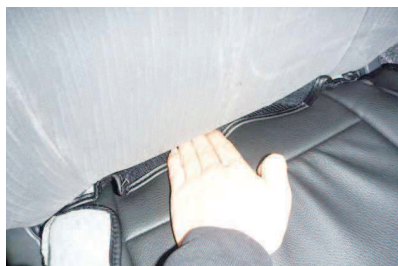
- 2 シートを押さえながらカバーを矢印の方向へかぶせます。



- 3 カバー前側に付いているフックを※で示した生地ごとシートに固定します。



- 4 図のように※で示した生地にもしっかりと固定して下さい。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 6 入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



7 引き出した生地のマジックテープをシートに直接固定します。



10 プラスチックパーツを浮かせて隙間から生地を入れ込み、カバーの加工穴の位置を突起部に合わせてネジを元通りに締めます。



8 リクライニングレバー下にあるネジを外します。
※取り外したネジは無くさないように注意して下さい。



11 シート外側面のリクライニングレバー周りの生地をシートの隙間に入れ込みます。多少形状は異なりますが内側面も同様に生地を隙間に入れ込みます。



9 ネジで止まっているプラスチックパーツを裏から見ると図のようになっており、○で示した突起部にカバーの加工穴の位置を合わせます。



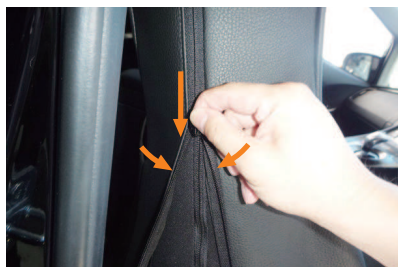
12 カバーのラインを整えて1列目運転席座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法



- 1 カバーのファスナーを開いた状態で、シートラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 4 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。ファスナーの先端はカバーの中へ折り返して入れ込みます。
※写真は別車種



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



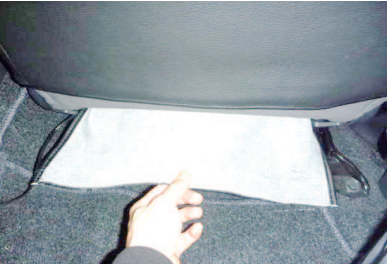
- 5 ①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



- 3 生地伸びを利用してヘッドレストの台座全体を取り出します。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 7 入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



- 8 引き出した生地を背もたれの背面下に付いているマジックテープに固定します。



- 9 カバーのラインを整えて1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目・3列目座面の装着方法

図はアルファード・ヴェルファイアの2列目を使用しています



- 1 オットマンを一番上まで上げた状態でカバーの装着を行います。オットマン部分からカバーをかぶせます。矢印の方向へオットマンの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせます。



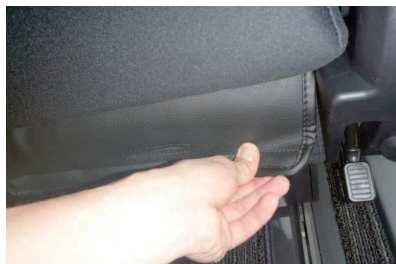
- 2 シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



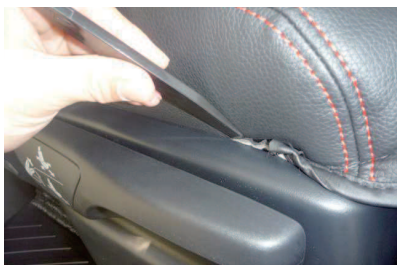
- 4 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 5 引き出した生地をマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



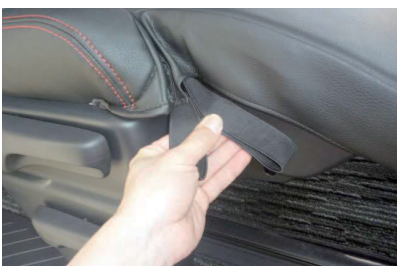
- 6 シートの付け根部分です。シートのクッションを少し持ち上げるようにして隙間を作ります。その隙間にカバーの端に付いている固定部材を、シートを巻き込むようにして入れ込み固定します。内側外側共に行います。



- 7 カバー側面の生地をシートとプラスチック部のフチに入れ込みます。カバーのラインがシートからずれないように注意して、内側外側共に入れ込みます。



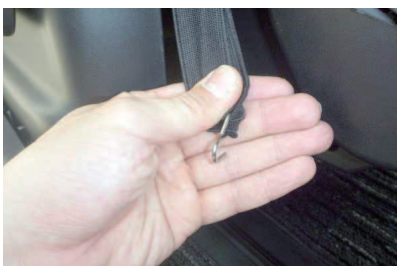
- 10 図の隙間から内側外側のゴムを、共に入れ込みます。



- 8 オットマン付け根部分の生地に幅の広いゴムが内側外側2本ずつ付いています。



- 11 オットマンを跳ね上げた裏側をシートの前側から見た図です。図には写っていませんが、入れ込んだゴムをオットマンの内側から引き出してゴム同士を矢印方向へ引っ張り、金属フックでつなぎ留めます。



- 9 オットマンに近い方のゴムに付属の金属フックを取り付けます。内側外側にゴムがありますが、片側のみ金属フックを取り付けます。



- 12 もう1本のゴムも9番同様に金属フックを取り付けて、オットマン付け根の内側にゴムを真っ直ぐに引っ張り、オットマン内部の金属部分に引っ掛けて固定します。図では固定位置が見えませんが、オットマンの動作に干渉しない位置に金属フックを固定して下さい。

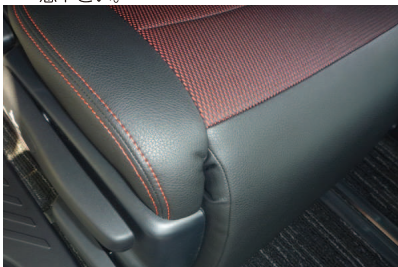


- 13 オットマン付け根部分のプラスチック部に生地を入れ込みます。生地を入れ込む前に図のプラスチック部の内側にヘラなどを差し込むとツメが外れてプラスチック部が開きます。こうすることで生地が入れ込みやすくなります。



隙間が狭いので慎重に入れ込む

- 14 生地を入れ込んでいきます。図の点線部分にシートのラインに合わせて生地を入れ込みます。13番で開いたプラスチック部は生地を挟み込み固定します。生地を入れ込み過ぎるとツメがはまらなくなるのでご注意ください。



- 15 生地を全て入れ込むと図のように収まります。先端に生地が余るようだとカバーがシートのラインからずれている可能性があります。その場合はカバーの装着位置を再度調整して下さい。



ヘラが入り込む隙間部分
2列目オットマンには2カ所

- 16 オットマン側面の生地裏に、図のような小さい部材が付いています。こちらはオットマンのフチに図のようにヘラが入り込む隙間が一部分のみあるので、その隙間に部材を入れ込みます。



- 17 ヘラなどを使用して部材を入れ込みます。入り込む隙間は本当に限られた位置にしかありません。カバーの装着や生地引っ張り具合により、部材と入れ込む隙間の位置にずれが生じます。その場合はカバーの装着を調整して下さい。



- 18 部材はヘラなどを使用してしっかりと入れ込みます。これによりカバー側面の生地の浮きなどが抑えられます。



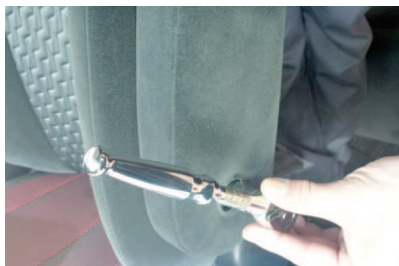
Step 4 → 2列目・3列目 背もたれの装着方法



- 19 カバーのラインを整えて、2列目・3列目
運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 1 始めに、シートからアームレストを外します。
ヘラなどを使用して図のブラキャップ
を外します。



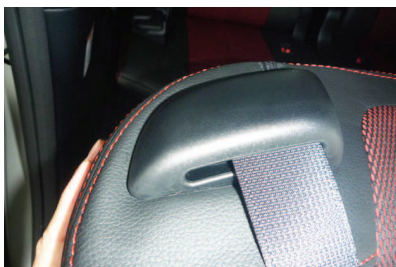
- 2 アームレストを固定しているボルトを、ソ
ケットレンチなどを使用して外します。ソ
ケットは1.4mmを使用します。



- 3 ボルトを外すと図のようにアームレストが
外れます。



- 4 背面のファスナーを開けた状態で、肩口のシートベルトをかわして、シートを包み込むようにカバーをかぶせます。



- 7 シートベルト台座部分は図のようになります。ヘッドレストの台座も加工穴から取り出します。



- 5 背面のファスナーを10センチ程度閉じておきます。完全には閉じてしまわないようにして下さい。



- 8 カバーをシート全体にかぶせます。始めにシート肩口に生地がしっかりと馴染むように、シートに密着させていきます。



- 6 シート肩口のシートベルトが出ている台座部分のフチに生地を入れ込みます。



- 9 カバーのラインに合わせてカバーをかぶせて、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 10 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



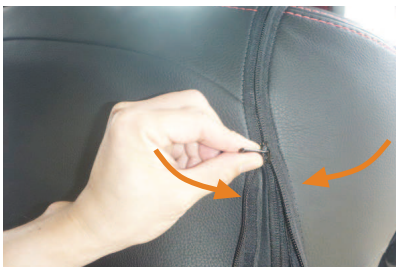
- 13 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



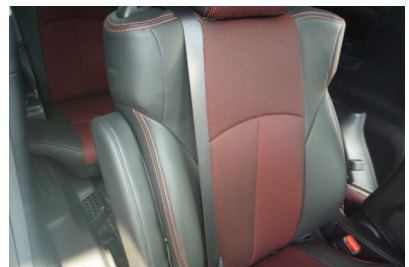
- 11 カバー側面の生地を①→②→③の順番にシート中央へ集めるようにして馴染ませていきます。生地がシートに馴染むまで繰り返して行って下さい。



- 14 10番で引き出した生地とカバーの背面下を、マジックテープで固定します。



- 12 カバー背面のファスナーを内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 15 カバーのラインを整えて、2列目・3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。アームレストの装着方法は、22ページを参照下さい。

Step 5

…> 4列目座面の装着方法



- 1 シートを跳ね上げた状態で、シート前側のステーを外します。2本のボルトで固定されているのでソケットレンチ等を使用してボルトを外します。



- 4 シートを跳ね上げて2番で外したステーをカバーの加工穴から取り出します。



- 2 シート前側のステーを外した状態です。この後の作業で座面を倒したり跳ね上げたりしますが、後部のステーのみでシートを支えているだけですので、シートの可動は慎重に行ってください。



- 5 シートを跳ね上げて、脚となる部分をかわしながら、シート全体にカバーをかぶせます。



- 3 座面を倒した状態でカバーを半分ほど裏返して、シート前側に引っ掛けるようにかぶせます。



- 6 カバーの加工穴部分のファスナーを開き、シートベルトを通してから再びファスナーを閉じます。



7 カバーの加工穴から、跳ね上げ時にシートを固定するベルトを取り出します。



10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※H29(2017).12.1以降の車は、17ページ16番以降を参照下さい。



8 外したステー部分に生地を入れ込みます。



11 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



9 外したステーを元に戻します。



12 引き出した生地とシート裏の後部をマジックテープで固定します。

※H29(2017).12.1以降の車の装着方法



13 シートを跳ね上げた状態です。



16 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



14 シートベルトのバックルが出ている穴のフチに生地を入れ込みます。



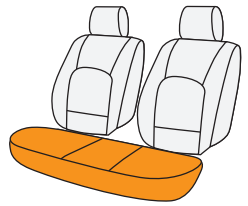
17 図のようにマジックテープのベルトが2本付いていますので、同様に隙間に入れ込みます。



15 カバーのラインを整えて4列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



18 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 19 マジックテープベルトも同様に引き出し、**図のようにシートのヒンジ部を挟むような位置に合わせます。**



- 20 マジックテープベルトを、シートのヒンジ部の隙間からシート底面に向かって取り出します。



- 21 18番で引き出した生地と一緒に、カバー底面側の生地に付いているマジックテープで固定します。
※この後の装着方法は、17ページ14番・15番を参照下さい。

Step 6

…> 4列目背もたれの装着方法



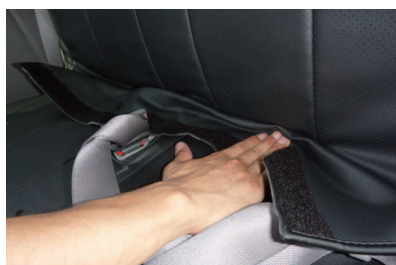
- 1 シートベルトガイド側面部のネジをプラスドライバーで外します。



- 4 背面のファスナーを閉じ、シートベルトガイドを元に戻します。ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 2 シートベルトガイドを取り外した図です。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 カバー背面のファスナーを開き、シートベルトをかわした状態でカバーをシートにかぶせます。



- 6 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



7 引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



10 シートにカバーをかぶせ、マジックテープでカバーを固定する前に、ネジ穴位置に穴開け加工をします。



8 カバーのラインを整えて4列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



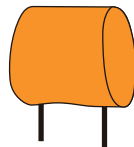
11 プラスチックパーツを元に戻し完成です。



9 背もたれ背面に、図のようなプラスチックパーツが付いている場合は、カバー装着前にプラスドライバーを使用し、取り外しておきます。

Step 7

…→ ヘッドレストの装着方法



- 1 2列目・3列目のヘッドレストで説明しています。
カバーの前後を確かめます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側です。
カバーを図のように半分程裏返して、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 2 ヘッドレストのラインに合わせて、左右均等に引きおろし、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。
※この作業は1列目・4列目のヘッドレストにはありません。



- 4 カバーの前後についているブラックを固定します。

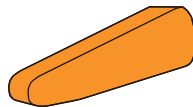


- 5 ブラックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むようにして入れ込み固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、2列目・3列目ヘッドレストの完成です。
1列目・4列目のヘッドレストは、形状は異なりますが、3番以外同様に取り付けます。

Step 8 ...> アームレストの装着方法

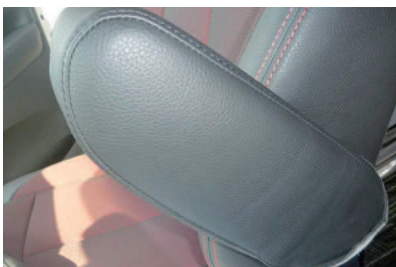


アームレストをシートに戻してカバーの装着を行います。

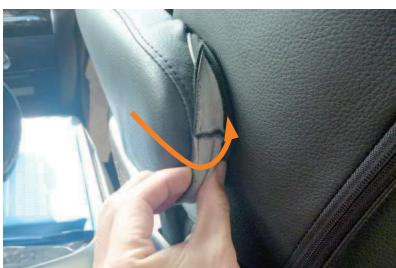
※シートに戻す前のアームレストにカバーを装着してしまい生地を馴染ませておくと、アームレストをシートに戻した際のカバーの装着が行いやすくなります。



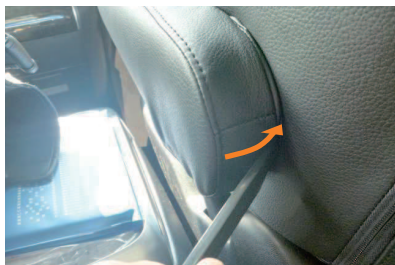
- 1 アームレストを半分程裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 2 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



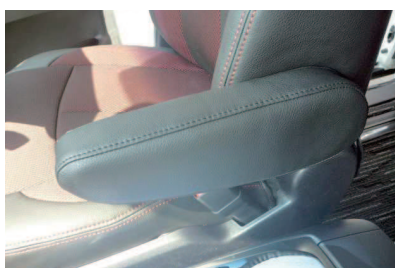
- 3 軸の部分にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 4 軸部分の生地をへらなど使用してしっかりと入れ込みます。



- 5 アームレストを起こして、軸部分の生地をしっかりと入れ込みます。



- 6 カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

※アームレストの軸にカバーを引っ掛ける際、生地が伸びて後ろで生地が余っている場合があります。そのような場合は、生地を前側に馴染ますようにしてカバーのラインを整えて下さい。

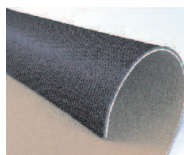


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816